

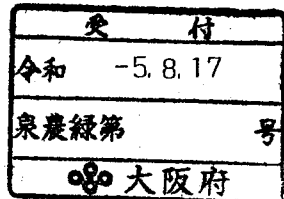
様式第二号の十三（第八条の十七の二関係）

（第1面）

特別管理産業廃棄物処理計画書

令和5年8月17日

大阪府知事 殿



提出者

住 所 大阪府岸和田市加守町4-27-1

氏 名 医療法人徳洲会 岸和田徳洲会病院  
理事長 東上 震一

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

電話番号 072-445-9915

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

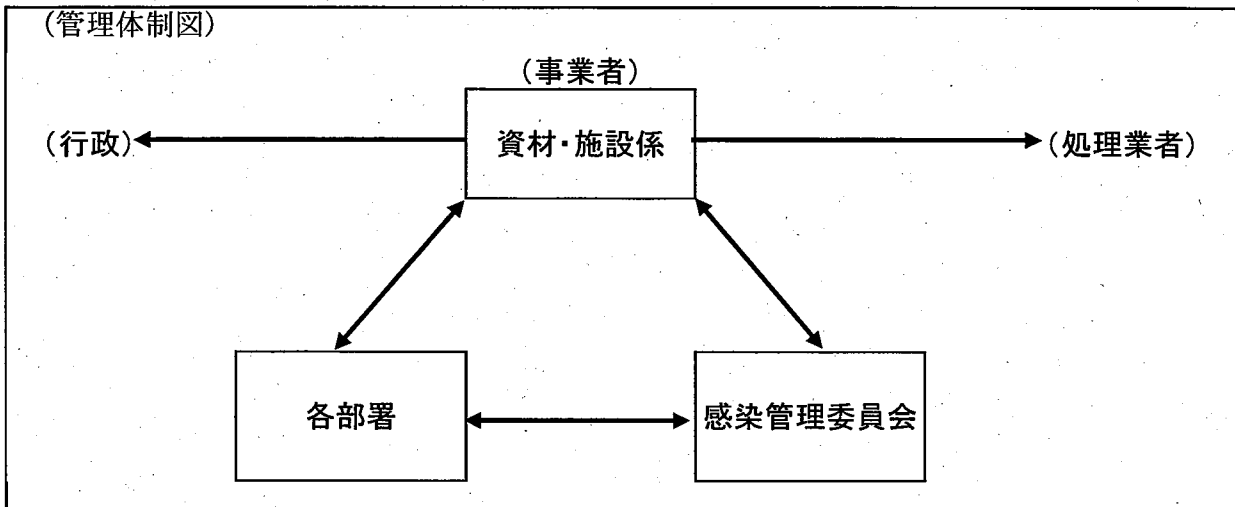
事業場の名称	医療法人徳洲会 岸和田徳洲会病院
事業場の所在地	大阪府岸和田市加守町4-27-1
計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	83：医療業
②事業の規模	病床数：400床
③従業員数	1190人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	<pre> graph LR     A[各部署] --&gt; B[廃棄物保管庫 (一時保管)]     B --&gt; C[中間処理委託 (焼却)]     C --&gt; D[最終処理施設 (埋立)]             </pre>

（日本産業規格 A列4番）

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項



特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（2022年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	-
	排出量	329 t	- t
	(これまでに実施した取組) 感染性廃棄物と一般廃棄物を分別し排出抑制に努めている。しかし、コロナの影響(クラスター)で感染性廃棄物が増加し、排出量が増加したと考える。		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	-
	排出量	320 t	- t
	(今後実施する予定の取組) 患者数が戻りつつあるので、引き続き分別し排出量をできるだけ増加させないように努める。		

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 感染性廃棄物は他の廃棄物と区分し分別保管している。
②計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 引き続き分別保管する。

## (第3面)

## 自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（2022年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	—
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	0 t	— t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	—
	自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	0 t	— t
	(今後実施する予定の取組)		

## 自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（2022年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	—
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	0 t	— t
	自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	— t	— t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	—
	自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	0 t	— t
	自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	— t	— t
(今後実施する予定の取組)			

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項			
①現状	【前年度（2022年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	—
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	0 t	— t
	(これまでに実施した取組) 実施していない。		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	—
	自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	0 t	— t
	(今後実施する予定の取組) 予定なし。		
特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（2022年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	—
	全処理委託量	329 t	— t
	優良認定処理業者への処理委託量	329 t	— t
	再生利用業者への処理委託量	0 t	— t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	— t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	— t
(これまでに実施した取組) 委託基準を遵守できる産廃処理業者を選定しており、定期的に処理状況の現地確認を行っている。			

②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	—
	全処理委託量	320 t	— t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	— t
	再生利用業者への処理委託量	0 t	— t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	— t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	— t
(今後実施する予定の取組) 引き続き処理状況の現地確認を行う。			
電子情報処理組織の使用に関する事項	【前年度(2022年度)実績】		
	特別管理産業廃棄物排出 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	329 t	
(今後実施する予定の取組等) 2020年4月より電子マニフェストを導入した。			
※事務処理欄			